秋冬どりオータムポエムの栽培法改善

福島県農業試験場いわき支場・平成10年度秋冬作試験成績概要

1　部門名　野菜－その他ツケナ類－栽培一般　03-26-18000000

2 要　旨

秋冬どりオータムポエムの収量と品質の向上及び省力化を図るための栽培法について検討した。施肥量は三成分ともa当たり1.5kgとし、一次側枝は二芽残して収穫、二次側枝以降は一芽残して収穫した。

（1）直播栽培(9月27日播種)と移植栽培(9月27日播種、10月25日定植)とを比較した。その結果、年内収量は、直播栽培では1a当たり約45kg、移植栽培では約15kgであった。また、規格内収量は直播栽培で1a当たり122kg、移植栽培では106kgで、直播栽培が優れていた。

（2）直播栽培における主枝摘心方法（主枝１～２輪開花時に主枝を20～27cm摘心収穫する方法と、主枝開花時に花蕾部だけを摘心し一次側枝から収穫する方法）を検討した。その結果、主枝を摘心収穫する方が、規格内収量が重量にして２～３割多くなった。

（3）直播栽培において、二次側枝以降の弱小枝を放任する方法と、摘除する方法を比較した。その結果、弱小枝を摘除する方法では、くずが本数にして約８割減少し、収穫調製作業が省力化できた。